

器具のはずしかた

必ず電源を切って本体が冷えてから行ってください。

●カバーの外しかた

カバーを左に回してください。

注意 カバーは無理にはずさないでください。
カバーの割れ、落下によるけがの原因となります。

●電源の外しかた

右図のようにコネクタの矢印部分を押しながらコネクタを
引き抜いてください。

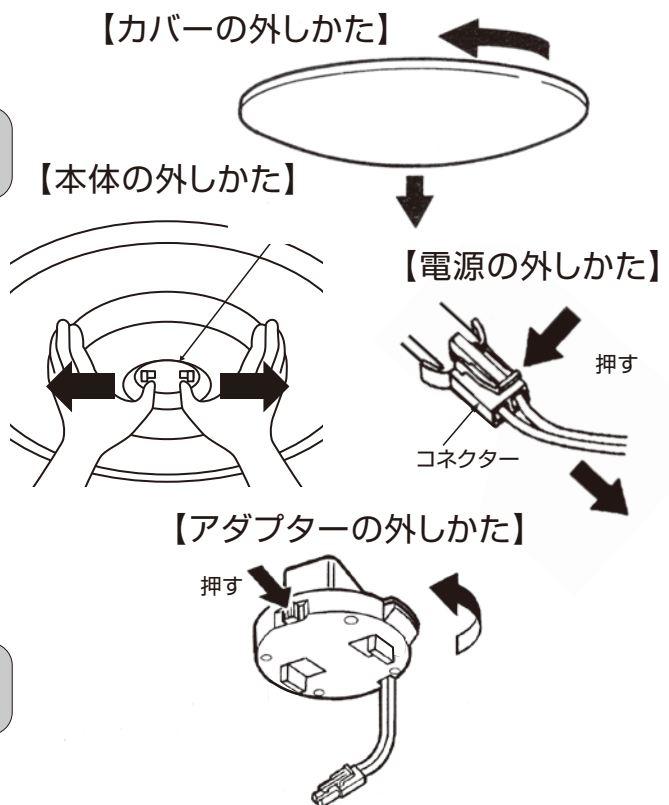
●本体の外しかた

本体中央部のアダプターのつまみを外側に押してください。

●アダプターの外しかた

アダプターの赤いボタンを押しながら矢印方向に回してください。

注意 ボタンを押さずに回すと引掛シーリングが破損します。



お手入れのしかた

安全のため、電源を切り、周辺が冷めてから行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヶ月に1回程度)に清掃、点検してください。
- ベンジン、シンナーなどの揮発性のもの拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変質の原因になります。
- カバー等、樹脂部分の汚れを取るときには、柔らかい布に石けん水(中性洗剤)を含ませて
汚れを拭き取り、洗剤が残らないようにしてください。

仕様

定 格 電 圧	100V 50/60Hz
消 費 電 力	100%点灯時:70W、エコ灯70%点灯時:49W 常夜灯点灯時:1W
全 光 束	約 4900lm
エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率	約 70 lm/W
使 用 場 所	屋内用
L E D 球 の 寿 命	約 40,000時間(※設計寿命)
質 量	約 2.7kg
外 形 寸 法	約 外径580×高さ120mm
付 属 品	アダプター、専用リモコン、テスト電池CR-2032×1個
演 色 性	Ra85(高演色性タイプ)
待 機 電 力	0.4W

保証書

持込修理 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または磨耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売シールや領収書でも未記入項目の代用となります)
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名		LEDシーリングライト		★お買い上げ日: 年 月 日	
型番	LT-Y70L-L	品番	06-0481	保証期間: 本体1年間(お買上げの日から)	
お客様	★お名前		様		
	★ご住所 〒		-		
				電話 ()	
修理メモ					
販売店	★住所		店名 電話		

(注)★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ

●フリーダイヤル(無料) ●携帯電話・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735
電話 平日9:00~17:30 土曜9:00~17:00
受付 ※日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ

電話 **048-992-3970** 平日9:00~17:00
受付 土・日・祝日及び年末年始は除きます

06-0481D

OHM ELECTRIC INC.

SeLED 取扱説明書
セレッド

LEDシーリングライト

保証書付 保存用
LED照明器具

型番: LT-Y70L-L
商品番号: 06-0481

この度は当商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取り付けの前には必ずこの取扱説明書を最後までお読みになり、正しく取り付けしてください。
取り付けが完了しましたら、この説明書は、ご使用になるお客様が保管してください。

取り付け時のご注意

取り付けの前に、この「取り付け時のご注意」を、よくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、(いつでも見られる所に)必ず保管してください。

警告 誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるものです。

- 本製品の取り付けは、重量に耐えるところに取扱説明書にしたがい確実に行ってください。取り付けに不備があると落下し、感電けがの原因となります。
- 電源を接続する際は、本製品の取付方法によって確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
- 本製品を取り付ける際の電源工事は、必ず工事店、電気店(有資格者)に依頼してください。一般の方の電源工事は、法律で禁止されています。

注意 誤った取扱をしたときに、傷害、または家財・家財などの損害に結びつく可能性のあるものです。

- この器具は非防水です。湿気、水気のあるところで使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- この器具は屋内(5℃~35℃)用です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、漏電し、感電・火災の原因となることがあります。
- 天井の取付面の構造や材質により、取付面が変色等を起こす場合があります。

使用上のご注意

ご使用前に、この「使用上のご注意」を、よくお読みの上、正しくお使いください。

警告 誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるものです。

- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。
- 部品の追加改造は絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 器具の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。火災・感電の原因となります。
- シーリングライトの交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。電源を切らないと、感電の原因となることがあります。

注意 誤った取扱をしたときに、傷害、または家財・家財などの損害に結びつく可能性のあるものです。

- お手入れのためにカバー、本体を外し、再度取り付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取り付けてください。不完全に取付けると、落下してけが・物損の原因となることがあります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがあるなどの異常を感じた場合、すぐに電源スイッチを切ってください。異常事態がおさまったことを確認して電気店に修理を依頼してください。

注意 誤った取扱をしたときに、傷害、または家財・家財などの損害に結びつく可能性のあるものです。

- お手入れの際は、水洗いはいしないでください。火災・感電の原因となります。
- 電力線搬送を使用した機器と電源を共用すると、電力線搬送機器が正常に作動しない場合があります。
- 点灯中・消灯直後は光源やその周辺が熱くなりますので、手や肌などをふれないでください。
- 照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと、外観に異常が無くて内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。(周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。)
- 万一、カバーなどが破損した場合、ケガの原因となることがありますので、破損部分に直接手や肌などをふれないでください。
- 本器を分解したり、改造しないでください。火災などの原因となります。
- 精密機器のため落下などの衝撃を加えないでください。
- 壁スイッチで電源を切った及び停電の場合は、リモコン送信機で操作しても作動しません。壁スイッチON及び停電復帰後は、ECO灯状態になります。
- 点灯中や消灯直後、カバー等のプラスチックの伸縮により、「ピシ・ピシ」、「ポッ・ポッ」という摩擦音が生じることがあります。
- 本器具に添付のリモコン送信機は、本製品専用器具専用です。リモコン式テレビなどには使用できません。また、テレビやビデオのリモコン送信機では、照明器具は作動しません。(雑音が入るときは、本製品を離してご使用ください。)
- 機器の近くでラジオや赤外線リモコン方式の電気機器を使用されますと、雑音が入ったり、リモコンを操作しても作動しない場合があります。

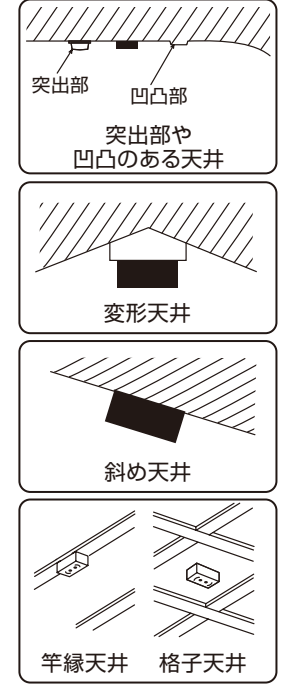
- 本器具をご使用中あるいはリモコン送信機で消灯させた状態で停電した場合、停電から復帰したときはECO灯状態となります。長期間のお出掛けの際には、壁スイッチで電源を切ってください。
- リモコン送信機は器具に向けて操作してください。リモコン送信機の周囲にしゃべり物がある場合、器具が作動しませんので、しゃべり物を取除いて再度ボタンをおしてください。
- リモコン送信機は電池残量が少ない場合、音が鳴っても作動しない場合があります。音量が小さくなった場合は電池交換してください。
- 照明器具にリモコンの信号が届く範囲でご使用ください。
 - 部屋の温度によっては、リモコンが動作しづらくなります。
- 天井や、壁、床の色や材質によってはリモコンが動作しづらくなります。
- 乾電池は、ボタン電池をご使用ください。
- 乾電池は、+-の極性を正しく入れてください。
- シンナー・ベンジンなどの揮発性のものやアルカリ系洗剤などを使用して本体を拭かないでください。外郭強度の低下、変色、故障の原因となります。
- 省エネの為に30分経過すると照度が13.5%下がります。

電源での点灯制御について

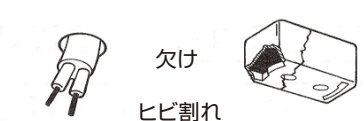
・電源ON時: 3秒以上経過後に壁スイッチで点灯制御可能です。
1 回目: 2秒以内にOFF→ONでウォーム色。変化後操作をやめて2秒後に全灯になります。
2 回目: さらに2秒以内にOFF→ONでクール色。変化後操作をやめて2秒後にECO灯になります。
3 回目: さらに2秒以内にOFF→ONで常夜灯になります。
4 回目: さらに2秒以内にOFF→ONで1回目と同じく全灯になります。
5 回目: さらに2秒以内にOFF→ONで2回目と同じくECO灯になります。
6 回目: さらに2秒以内にOFF→ONで3回目と同じく常夜灯になります。
7 回目: さらに2秒以内にOFF→ONで表示点灯モードになります。

取付けできない天井

●下図の天井には取付けできません。



●下図の場合は、電気工事店が販売店にご相談ください。



【配線だけのもの】【破損しているもの】

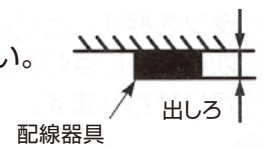


【電源端子露出タイプ】【ガタつくもの】

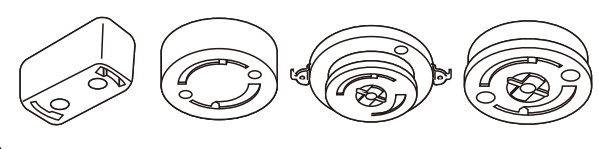


【ケースウェイに取り付いている】

●次の配線器具は、出しろを確認してください。



【角型、丸型引掛シーリング】
21mm以下は取付けできません。

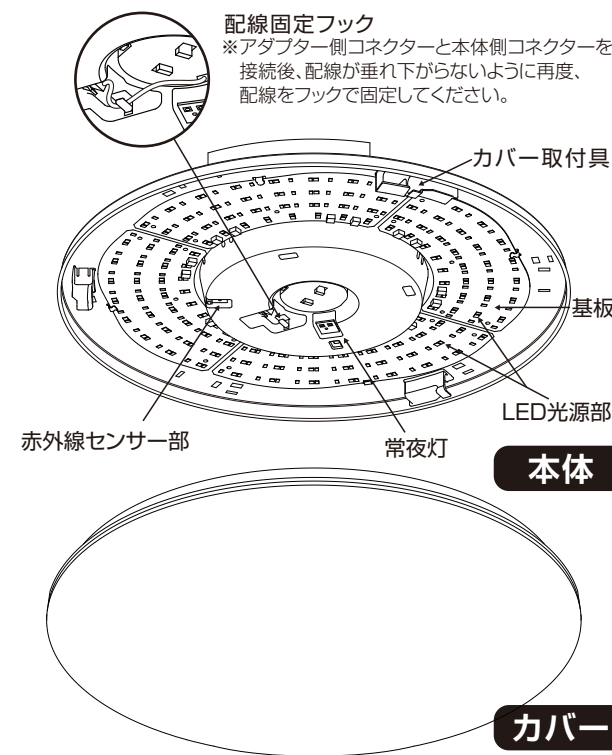


【埋込ローゼット】
10mm以下は取付けできません。

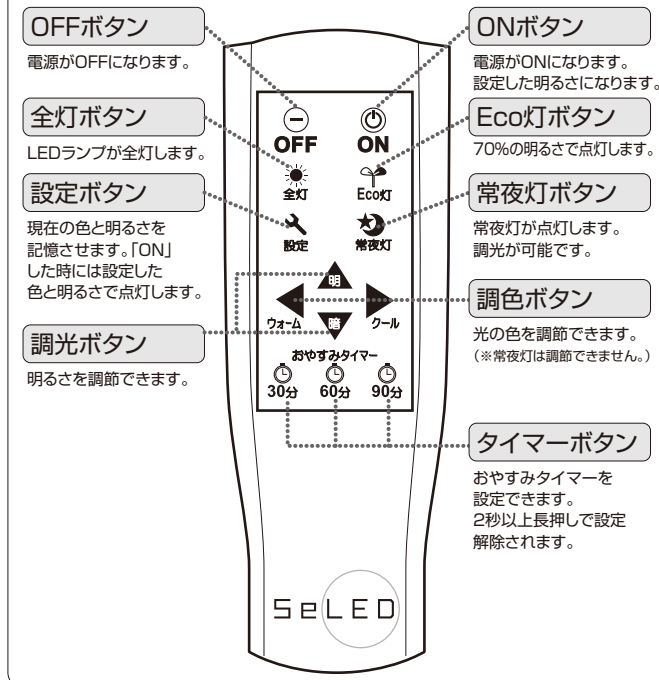


各部の名称

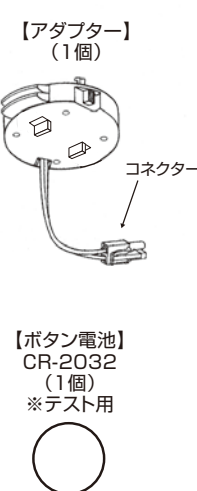
図は一部省略抽象化した部品図です。



リモコン

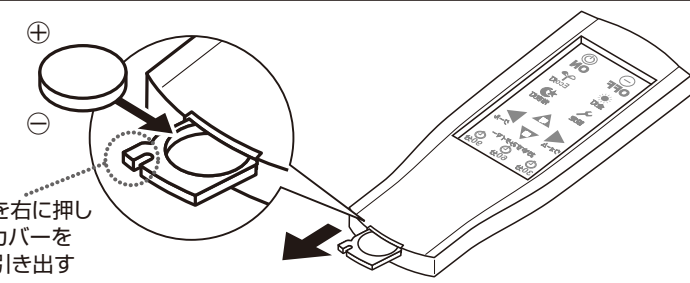


付属品



電池の入れかた

- 1 リモコン裏面の電池カバーを軽く押しながら手前に引いて出してください。
- 2 ボタン電池1個を、右図のように⊕⊖の向きを合わせてセットする。
- 3 電池カバーをスライドさせ、カバーを閉じる。

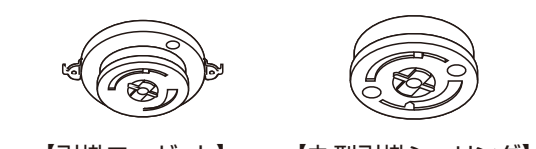


器具の取付け方法

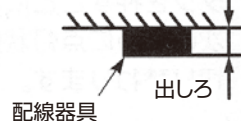
安全のため、電源を切り、その周辺が冷めてから行ってください。

1 天井の引掛シーリングを確認する

■取付け可能な引掛シーリング
下図の引掛シーリングであれば取付け可能です。
(ガタつきや破損が無いことを確認してください。)

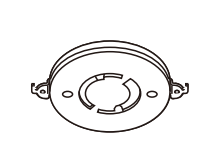


出しろが21mm以下は取付けできません。

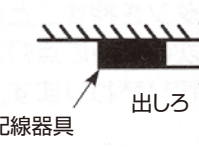


ポイント

引掛シーリングの形状によって取付け方法が異なります。



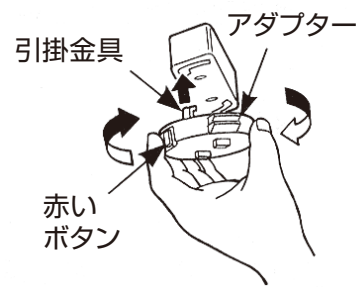
【埋込ローゼット】



出しろが10mm以下は取付けできません。

2 アダプターを取り付ける

アダプターの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向にカチッと音がするまで回してください。



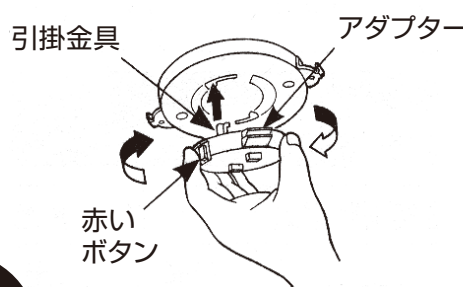
ポイント

取付け後、赤いボタンを押さずに左に回して、はずれないことを確認してください。

⚠ 警告 落下の恐れあり
取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

2 アダプターを取り付ける

アダプターの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向にカチッと音がするまで回してください。



ポイント

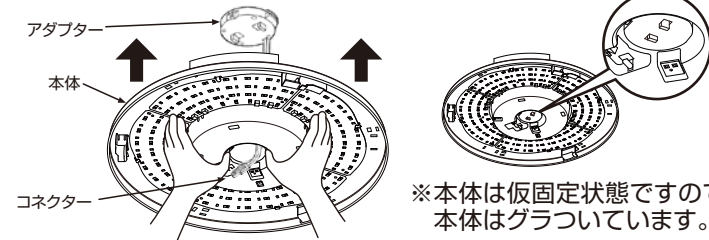
取付け後、赤いボタンを押さずに左に回して、はずれないことを確認してください。

⚠ 警告 落下の恐れあり
取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

3 本体を取り付ける

①一段押し上げ(仮固定)

コネクターを本体中央の丸穴より通し、アダプターに丸穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。

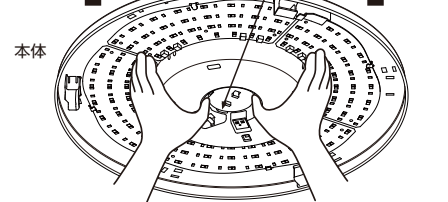


⚠ 警告 落下の恐れあり
取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

ポイント

②二段押し上げ(取付終了)

さらに強く押し上げる。



これで本体の取付けは完了です。

チェック!

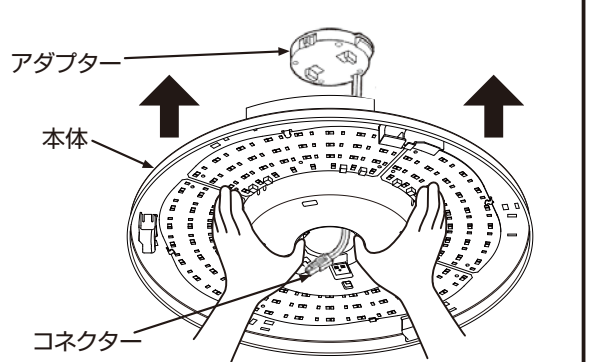


①本体中央部のアダプターの赤い矢印(2ヶ所)の先端に、緑の矢印(2ヶ所)の先端がきていることを確認する。
②本体のグラつきがないことを確認する。

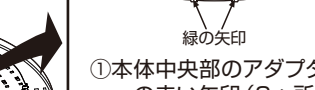
3 本体を取り付ける

①一段押し上げ(取付け完了)

コネクターを本体中央の丸穴より通し、アダプターに丸穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。



チェック!

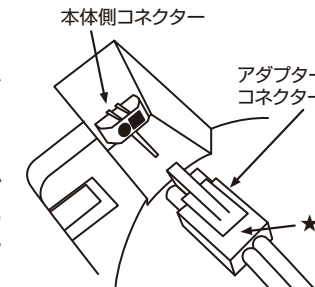


①本体中央部のアダプターの赤い矢印(2ヶ所)の先端に、緑の矢印(2ヶ所)の先端がきていることを確認する。
②本体のグラつきがないことを確認する。

これで本体の取付けは完了です。

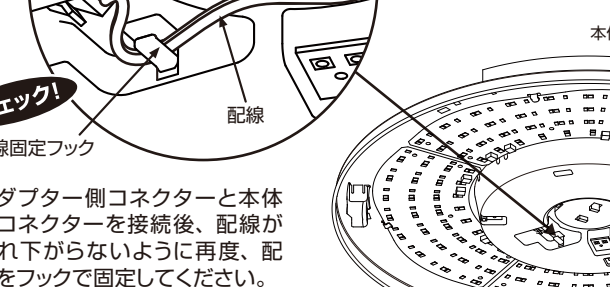
4 電源を接続する

①アダプター側コネクターを本体側コネクターに確実に差し込んでください。



★の部分を押さえずに、アダプター側コネクターを引っ張り抜けないことを確認してください。

②アダプター側コネクターと本体側コネクターを接続後、配線が垂れ下がらないように再度、配線をフックで固定してください。



5 カバーを取り付ける

カバーを持ち上げカチッとなるまでカバーを右にまわしてください。カバー取り付け時に本体が回転してしまう場合は、本体の取付け(押し上げ)が不十分です。「3.本体を取付ける」に従って、本体の取付け(押し上げ)を確認してください。

ポイント

⚠ 警告 落下の恐れあり
取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

